

教育方針	・真理と正義を愛し、学習に励み、人格の完成に努力する人材を育成する。
	・心身ともに健康で、自他を敬愛する実践力のある人材を育てる。
	・勤労を尊び、責任と礼節を重んじ、明るい社会の建設に役立つ誠実な人材を育成する。
	・生涯学習講座の充実を通して、県民のニーズに応える。

評価(4段階)・・・4:十分に達成できている 3:おおむね達成できている
 2:どちらかという達成できていない 1:ほとんど達成できていない

1 教育目標

		評価(前期)	評価(後期)	評価(年間)
教育目標	1 ○中央魂の継承 ①不撓不屈の中央魂の継承と発揚に努める。 ②ともに学び合う環境づくりに努め、困難を克服して学ぶことに自覚と誇りを持たせる。 ③立番指導を計画的に行い、基本的な生活マナーを確立する。	2.9	2.9	2.9
	2 ○基礎学力の定着 ①生徒状況を的確に把握し、生徒の実態に即した学習・進路指導の充実努める。 ②担任の電話連絡、レポート添削の助言、広報活動を強化して、単位修得率の向上を図る。 ③教務内規をはじめとする諸規定を見直し、全職員の共通理解のもと指導に努める。	2.9	2.9	2.9
	3 ○通信制の特色づくり ①学校行事を通して自己の再発見を促し、互いの交流の中で社会性を身につけさせる。 ②人に奉仕する喜びを感じる生徒会体験を通して、多くの生徒をサポートとしてかかわらせることにより、自尊感情や自己肯定感を高める。 ③定通大会や生活体験発表の取組みを強化し、働きながら学ぶ通信制の誇りと連帯感を深める。	2.8	2.9	2.9
	4 ○人権教育・特別支援教育の充実 ①計画的な個人面談を行い、生徒や家庭の問題等を迅速に把握し、迅速な生徒支援に努める。 ②特別支援委員会を定期的に関き、多様化する生徒の情報を共有して指導にあたる。 ③スクールカウンセラーやSSW、関係機関との連携を図り、効果的な支援に努める。	2.8	3.1	3.0
	5 ○教育環境の整備充実と危機管理 ①コンピュータによる生徒の出席・レポート及び成績データの管理システムを確立する。 ②施設設備の整備・充実を図り、生徒が安全・安心に活動できる教育環境づくりに努める。 ③情報セキュリティ対策管理要綱を厳守し、個人情報等の漏えい等を防ぐ。	3.4	3.3	3.4

2 教育活動

		評価(前期)	評価(後期)	評価(年間)
教科指導	6 ①生徒の計画的なスクーリング参加と自宅学習の手助けとなるようなスクーリング指導計画と内容の検討を行う。	3.3	3.2	3.3
	7 ①教科書と学習書を活用しながら自宅でのレポート学習ができるようなレポート内容の検討と作成を行う。	3.4	3.2	3.3

3 校務分掌

		評価(前期)	評価(後期)	評価(年間)
教務部	8 ①新学習指導要領に対応した教育課程の編成と時間割等の整備に努める。	3.4	3.1	3.3
	9 ②個々の生徒の履修状況と学習状況把握による的確な指導体制の充実努める。	3.3	3.1	
	10 ③入学説明会を充実させ、通信制システムへの事前理解を強化する。	3.4	3.4	
	11 ④通信必携の整備とその周知徹底に努める。	3.3	2.9	
進路学習部	12 ①レポートの提出期限の遵守と正しい提出の仕方ができるように指導を徹底する。	3.3	3.2	3.3
	13 ②コンピュータによる出席・レポート管理のスムーズな運営に努める。	3.5	3.5	
	14 ③情報発信に努め、各学年と連携し進路指導の充実を図る。	3.1	2.8	

		評価 (前期)	評価 (後期)	評価 (年間)	
教育相談部	15	①スクールカウンセラー制度の効率的な利用を促進する。	2.8	2.8	2.8
	16	②教育相談委員会（特別支援委員会）の充実を図る。	2.9	2.8	
	17	③生徒の個人情報の窓口として、統括と整理に努める。	2.9	2.7	
生徒指導部	18	①基本的な生活習慣の向上を目指す。	2.7	2.8	2.9
	19	②生徒指導部・学年などで連携をとりながら指導に努める。	3.1	2.7	
	20	③生徒会執行部の自主的な取り組みを促す。	2.9	3.1	
	21	④行事内容の充実と広報活動の活発化をはかり、行事への積極的な参加を促す。	2.9	2.9	
保健部	22	①自己の健康状況等を把握し、健康で安全な生活ができる習慣・自己管理能力を育て、支援する。	2.9	2.8	3.0
	23	②学校環境衛生の管理に努め、美化意識を向上させる。	3.0	3.1	
	24	③施設・設備の安全管理に努める。	3.1	2.9	

4 学年経営		評価 (前期)	評価 (後期)	評価 (年間)	
1年次	25	①通信制のシステムを周知させる。	3.1	3.1	3.0
	26	②高校生としての自覚を持たせ、責任ある行動をとることができるようにする。	2.9	2.9	
	27	③学習意欲の向上を図り、進級意識を高めさせる。	2.8	3.0	
	28	④学校行事や生徒会活動への積極的な参加を促す。	2.9	3.1	
2年次	29	①中堅学年に所属するものとしての自覚を持たせ、学校全体を牽引する生徒の育成を図る。	2.9	2.7	2.9
	30	②更なる学習意欲の向上に努め、進級意識を高めさせる。	2.9	2.9	
	31	③学校行事や清掃などの活動に積極的な参加を促し、生徒一人ひとりの自主性及び協調性を育てる。	2.9	2.8	
3年次	32	①最終学年として、充実した学校生活を送る。	3.0	2.9	3.0
	33	②卒業を目指して最後まで努力するように指導する。	2.9	3.1	
	34	③進路実現を目指す。	3.0	2.9	
	35	④各行事やHR活動などへ積極的に参加し、幅広い人間性と社会性を育てる。	2.9	2.9	

5 教育環境		評価 (前期)	評価 (後期)	評価 (年間)	
施設・設備の管理	36	①施設・設備の安全点検や補修を定期的に行う。	3.2	3.1	3.2
学校環境の整備	37	①面接日の清掃時間だけではなく、日頃から校内の環境美化に努める。	3.3	3.0	3.2
情報基盤の整備 ・充実	38	①パソコンによる校務処理を積極的に推進し、データの共有化を図る。	3.5	3.3	3.2
	39	②ホームページを定期的に更新し、学校情報の積極的発信に努める。	2.9	3.0	

6 開かれた学校		評価 (前期)	評価 (後期)	評価 (年間)	
地域や関連機関 との連携	40	①近隣地域の高校・中学校・小学校との情報交換を積極的に行い、連携を強める。	2.7	2.5	2.9
	41	②充実した生涯学習講座の実現に努め、広く活動内容をPRする。	3.1	3.1	